

4 ライフステージ別の状況

※調査対象世帯のうち、夫婦のみの世帯からは世帯主の年齢がそれぞれ30歳以下、60～69歳、70歳以上の世帯と、夫婦と子2人の世帯からは長子がそれぞれ未就学児、小学生、中高生、大学生の世帯を抽出し、「ライフステージ別」に世帯のくらしの状況を特別集計

	対象世帯	該当世帯数
ライフステージ1	夫婦のみ(世帯主30歳以下)	29世帯
ライフステージ2	夫婦と子2人(長子:未就学児)	233世帯
ライフステージ3	夫婦と子2人(長子:小学生)	360世帯
ライフステージ4	夫婦と子2人(長子:中高生)	334世帯
ライフステージ5	夫婦と子2人(長子:大学生)	174世帯
ライフステージ6	夫婦のみ(世帯主60～69歳)	851世帯
ライフステージ7	夫婦のみ(世帯主70歳以上)	1,011世帯

① 生活行動 ～ 家事・子育て、配偶者の就業 ～

■家事や子育てを中心になって行っているのは、各ライフステージとも配偶者（9割前後）。

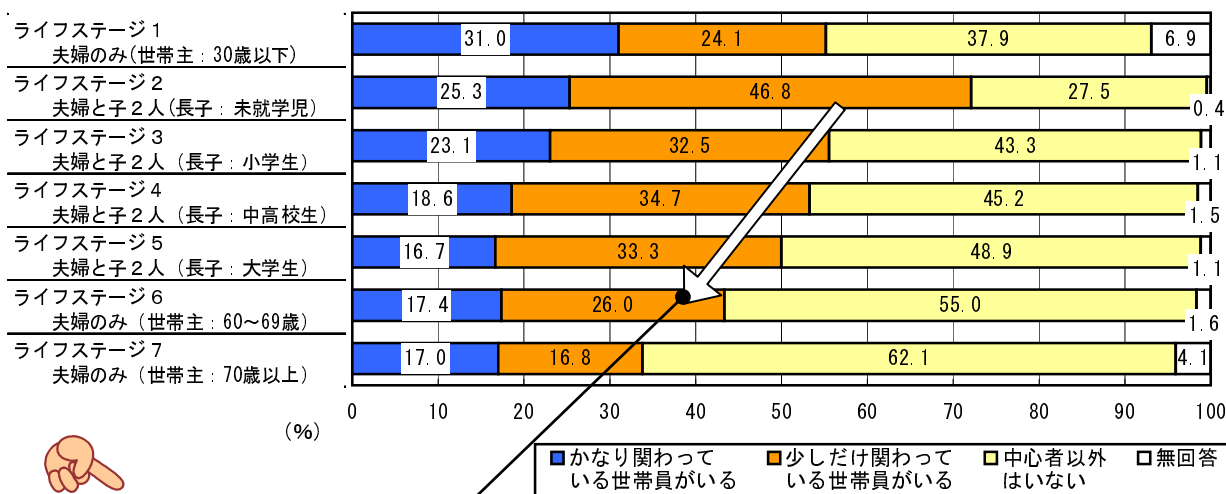
中心者以外の世帯員が関与する割合は、家事では子の成長に伴い低下の傾向で、ステージ2（長子未就学）で最も高く（72.1%）、以降低下。子育てに関しては各ステージとも8割超の割合で他の世帯員も関与。

■配偶者が働いている割合は、子の成長に伴い高くなる傾向で、ステージ2（長子未就学）から5（長子大学生）と進むにつれ上昇し、以降は高齢に伴い低下。

配偶者の就業形態は、ステージ1（若年夫婦のみ）では正職員・社員が6割弱（56.3%）と高く、ステージが進むにつれ低下し、パート・アルバイトが高くなる傾向。

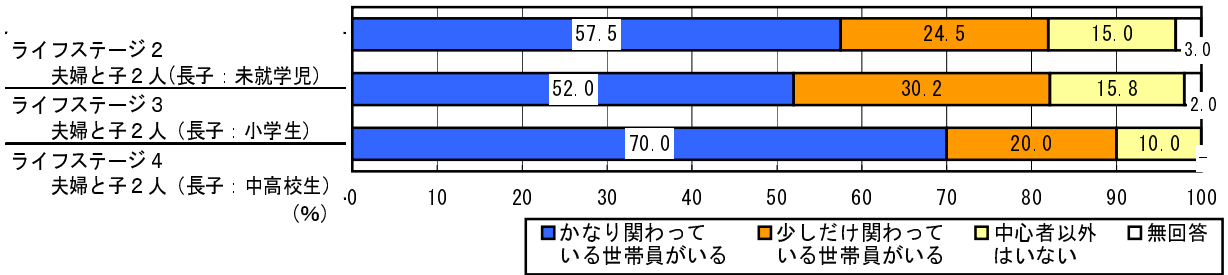
(1) 家事・子育てにおける世帯内分業の状況

図1 ライフステージ別 中心者以外に家事に関わっている世帯員の有無



中心者以外の関与者がいる割合は、
ステージが進むにつれて低下

図2 ライフステージ別 中心者以外に子育てに関わっている世帯員の有無



【参考】中心となって家事、子育てをしている世帯員

① 家事の中心者

	(%)	世帯主	配偶者	無回答	計
ライフステージ1 夫婦のみ(世帯主:30歳以下)	6.9	86.2	6.9	100.0	
ライフステージ2 夫婦と子2人(長子:未就学児)	1.3	98.3	0.4	100.0	
ライフステージ3 夫婦と子2人(長子:小学生)	3.1	95.8	1.1	100.0	
ライフステージ4 夫婦と子2人(長子:中高校生)	1.5	97.0	1.5	100.0	
ライフステージ5 夫婦と子2人(長子:大学生)	2.9	96.0	1.1	100.0	
ライフステージ6 夫婦のみ(世帯主:60~69歳)	3.4	94.9	1.6	100.0	
ライフステージ7 夫婦のみ(世帯主:70歳以上)	6.0	89.9	4.1	100.0	

② 子育ての中心者

	(%)	世帯主	配偶者	無回答	計
ライフステージ2 夫婦と子2人(長子:未就学児)	1.7	95.3	3.0	100.0	
ライフステージ3 夫婦と子2人(長子:小学生)	1.0	97.0	2.0	100.0	
ライフステージ4 夫婦と子2人(長子:中高校生)	-	100.0	-	100.0	

(2) 配偶者の就業の状況

図3 ライフステージ別 配偶者の就業有無

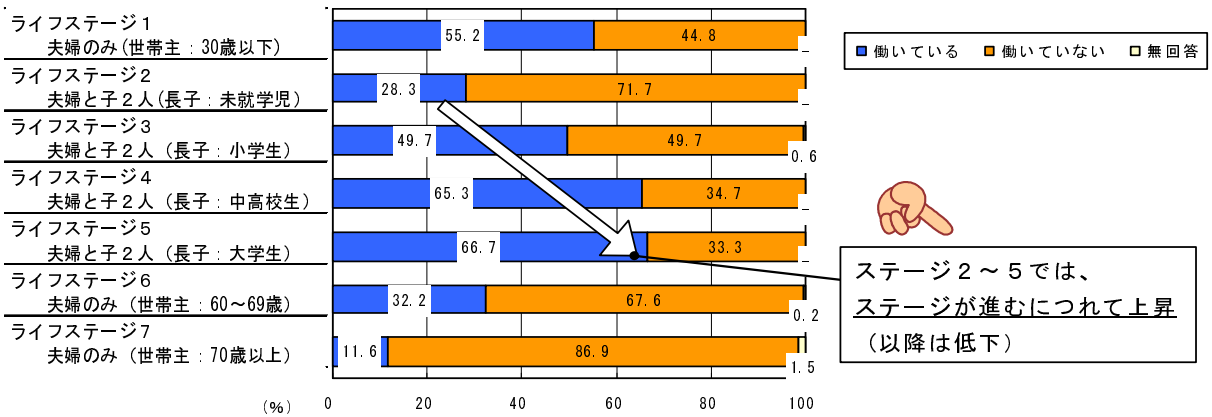


図4 ライフステージ別 働いている配偶者の就業形態

	(%)	正規職員・社員	契約・派遣社員	パート・アルバイト	家族従業者	内職	役員・事業主	無回答	計
ライフステージ1 夫婦のみ(世帯主:30歳以下)	56.3	6.3	31.3	-	-	-	6.3	100.0	
ライフステージ2 夫婦と子2人(長子:未就学児)	34.8	1.5	42.4	7.6	6.1	6.1	1.5	100.0	
ライフステージ3 夫婦と子2人(長子:小学生)	18.4	2.2	58.1	8.4	8.4	3.4	1.1	100.0	
ライフステージ4 夫婦と子2人(長子:中高校生)	11.5	3.2	73.9	4.6	4.6	2.3	-	100.0	
ライフステージ5 夫婦と子2人(長子:大学生)	18.1	1.7	65.5	6.0	1.7	6.0	0.9	100.0	
ライフステージ6 夫婦のみ(世帯主:60~69歳)	9.1	2.6	44.2	23.7	5.5	8.0	6.9	100.0	
ライフステージ7 夫婦のみ(世帯主:70歳以上)	6.0	0.9	17.1	35.9	1.7	18.8	19.7	100.0	

② 家計

■ 1月当たり家計支出額は、子の成長に伴い増加しており、ステージ5（長子大学生）が平均32.3万円と最も多く、以降は減少。主な費用別にみると、食料費と教育・保育費の増こうがその要因とかがえる。

■ 年間収入も、子の成長に伴い増加し、ステージ5（長子大学生）が平均870万円と最も多いが、これには配偶者の就業収入も寄与（ステージ5では7割弱（66.7%）の配偶者が就業）。

■ 貯蓄と借入の状況では、貯蓄はステージが進むにつれ増加の傾向であるものの、借入はステージ3（長子小学生）で平均1,353万円と最も多いほか、子が就学中のステージすべてで平均1千万円以上。その主な理由は「住宅土地購入用」で8割超。

■ この1年間の家計に対する実感として、「大変～ややゆとりがあった」と「普通であった」と答えた割合は、夫婦のみの各ステージでは6～7割程度だが、子が就業中の各ステージでは4割弱にとどまり、子の就業中の各ステージにおける家計状況を如実に反映する結果。

(5) 家計の状況

図1 ライフステージ別 1月当たり家計支出額と年間収入の平均額

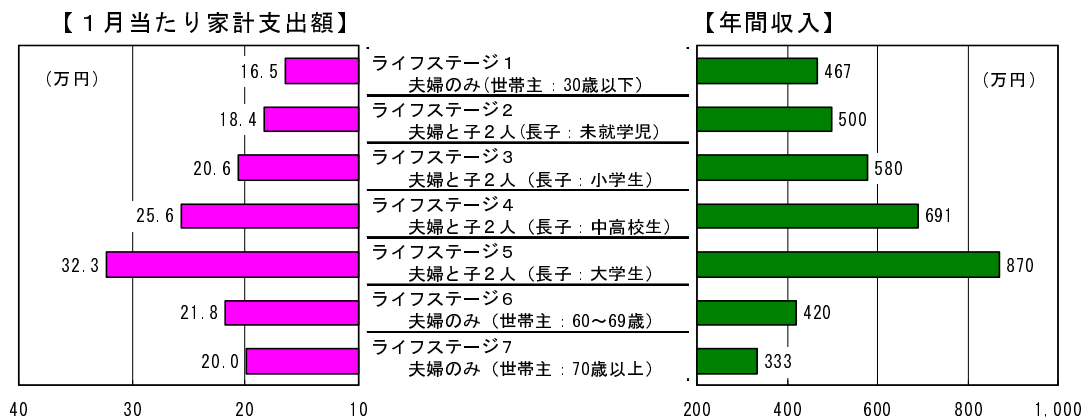


図2 ライフステージ別 主な費用別 1月当たり支出額の平均額

(万円)	食料費 (外食費除)	外食費	教育・ 保育費	保健・ 医療費	宿泊・ 旅行費	交際費
ライフステージ1 夫婦のみ (世帯主: 30歳以下)	3.7	1.1	0.1	1.1	1.0	1.4
ライフステージ2 夫婦と子2人 (長子: 未就学児)	4.3	1.1	2.6	1.4	1.0	1.2
ライフステージ3 夫婦と子2人 (長子: 小学生)	5.3	1.3	4.0	1.1	1.8	1.2
ライフステージ4 夫婦と子2人 (長子: 中高高校生)	6.8	1.3	6.5	1.2	1.4	1.3
ライフステージ5 夫婦と子2人 (長子: 大学生)	8.4	1.6	15.3	1.1	1.7	1.6
ライフステージ6 夫婦のみ (世帯主: 60~69歳)	7.3	1.5	0.1	1.9	2.3	2.1
ライフステージ7 夫婦のみ (世帯主: 70歳以上)	7.6	1.2	0.1	2.3	1.5	2.1

図3 ライフステージ別 貯蓄現在高・借入金残高の平均額

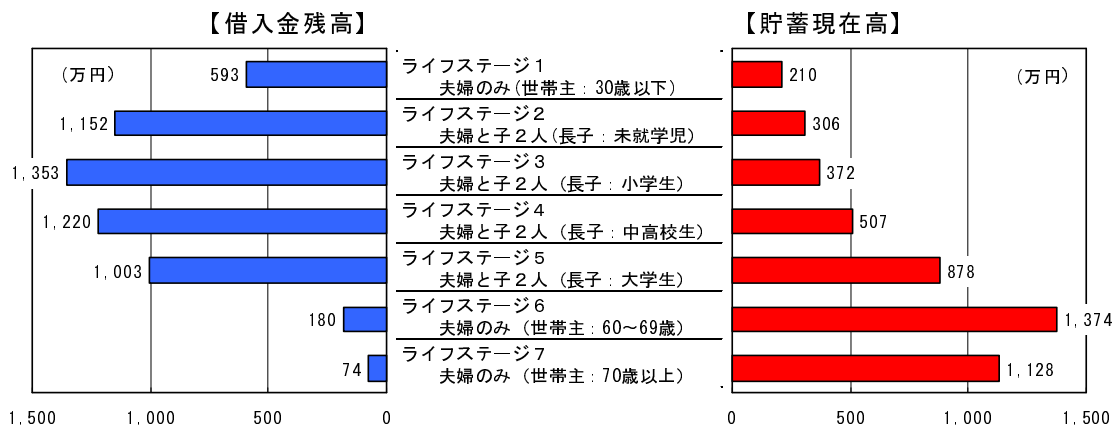
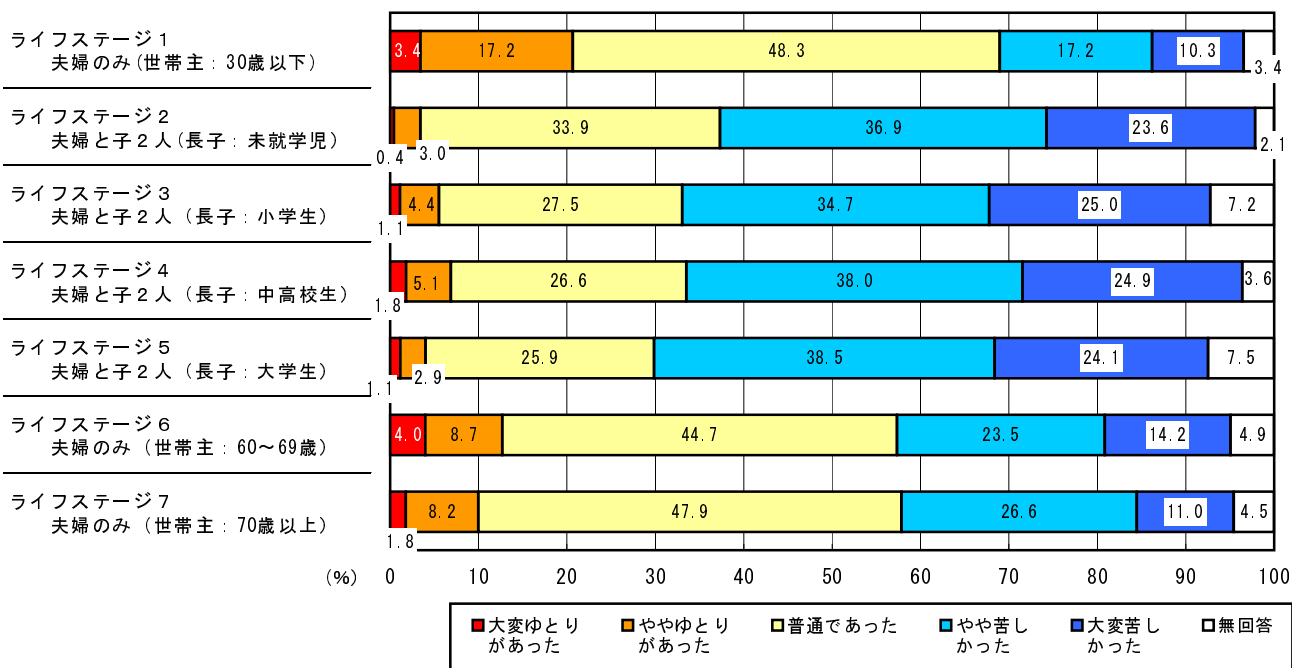


図4 ライフステージ別 借入の目的 (複数回答)

ライフステージ	住宅土地 購入用	自動車な ど耐久財 購入用	事業用	生活費に 充当	教育用	入院・ 治療用	旅行・ 行楽用	その他	(参考)	
									借入金あり と答えた世 帯割合(%)	借入金 平均額 (万円)
ライフステージ1 夫婦のみ(世帯主: 30歳以下)	53.3	33.3	-	13.3	6.7	6.7	6.7	20.0	53.6	593
ライフステージ2 夫婦と子2人(長子: 未就学児)	86.4	17.9	2.1	4.3	2.9	0.7	0.7	2.1	64.8	1,152
ライフステージ3 夫婦と子2人(長子: 小学生)	87.7	19.0	3.0	6.7	3.0	1.1	0.7	1.1	81.0	1,353
ライフステージ4 夫婦と子2人(長子: 中高校生)	84.0	19.0	3.4	6.8	5.9	0.4	-	5.1	76.7	1,220
ライフステージ5 夫婦と子2人(長子: 大学生)	87.2	18.3	4.6	3.7	22.0	0.9	-	6.4	68.1	1,003
ライフステージ6 夫婦のみ(世帯主: 60~69歳)	46.7	17.0	17.0	12.1	-	4.9	0.5	18.1	24.1	180
ライフステージ7 夫婦のみ(世帯主: 70歳以上)	20.2	14.9	19.1	20.2	1.1	11.7	3.2	13.8	10.9	74

図5 ライフステージ別 この1年間の家計に対する実感

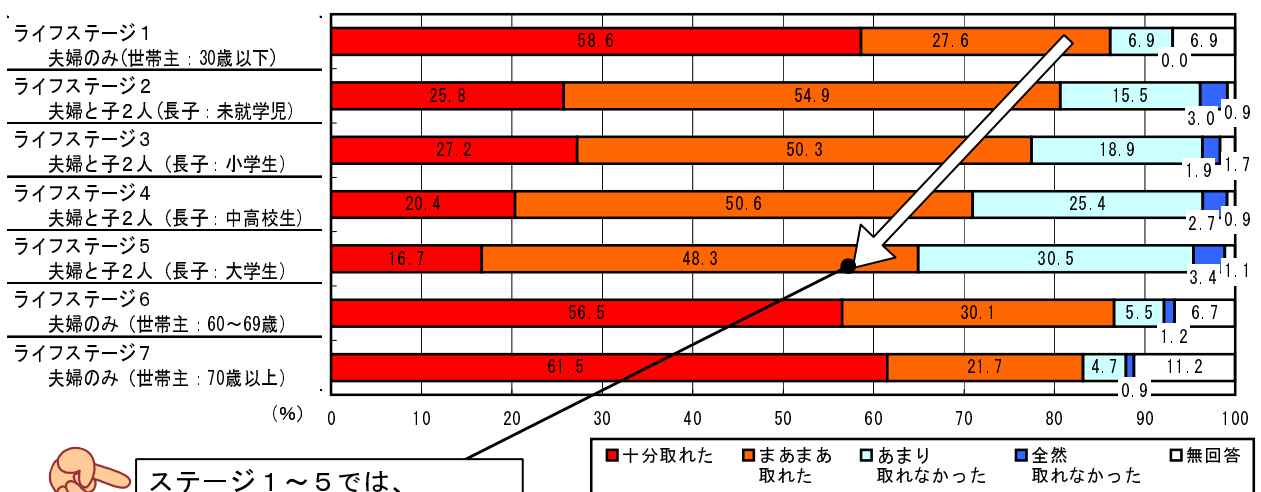


③ つながり ～ 家族一緒に過ごす機会、親戚・近所づきあい など ～

- 家族一緒に過ごす機会は、子の成長に伴い取れなくなる傾向で、ステージ1（若年夫婦のみ）から5（長子大学生）と進むにつれ低下。機会の取れない主な理由は「仕事」と「勉強」。
- 別居の親戚とのつきあいの程度は、ステージ5（長子大学生）までは8割超であるが、ステージ6、7（夫婦のみで世帯主年齢60歳以上）では低下の傾向。
- 近所づきあいの程度は、ステージ1（若年夫婦のみ）では低いものの、以降は各ステージとも「生活面で協力しあう」（2～3割）、「日常的に立ち話する」（3～4割）と高い。
- また、地域団体への加入状況を見ても、ステージ1では5割程度（55.1%）と低いが、以降は各ステージとも8割超の加入割合。

(1) 家族一緒に過ごす機会の状況

図1 ライフステージ別 家族一緒に過ごす機会の取得状況



👉 **ステージ1～5では、
ステージが進むにつれて低下
(以降は上昇)**

図2 ライフステージ別 家族一緒に過ごす機会があまり(又は全然)取れなかった理由(複数回答)

	世帯主など家族の仕事が忙しかった (%)	受験、塾、部活動などで忙しかった	各自の趣味やつきあいで忙しかった	各自の時間を尊重していた	不仲だった	その他
ライフステージ1 夫婦のみ(世帯主: 30歳以下)	100.0	-	-	-	-	-
ライフステージ2 夫婦と子2人(長子: 未就学児)	83.7	-	11.6	2.3	4.7	11.6
ライフステージ3 夫婦と子2人(長子: 小学生)	81.3	13.3	5.3	4.0	-	12.0
ライフステージ4 夫婦と子2人(長子: 中高生)	66.0	69.1	14.9	9.6	3.2	7.4
ライフステージ5 夫婦と子2人(長子: 大学生)	52.5	50.8	27.1	25.4	6.8	6.8
ライフステージ6 夫婦のみ(世帯主: 60～69歳)	70.2	1.8	15.8	15.8	1.8	8.8
ライフステージ7 夫婦のみ(世帯主: 70歳以上)	28.1	1.8	17.5	31.6	5.3	24.6

(2) 別居の親戚や近所とのつきあい、地域との関わりの状況

図3 ライフステージ別 別居の親戚とのつきあいの程度のうち、最も高い程度

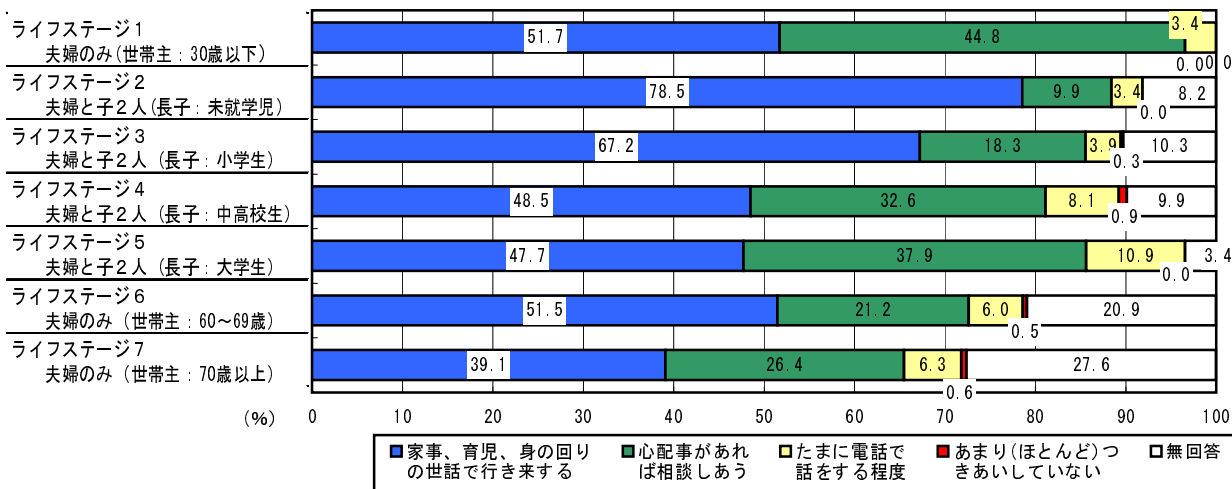


図4 ライフステージ別 日頃の近所づきあいの程度の状況

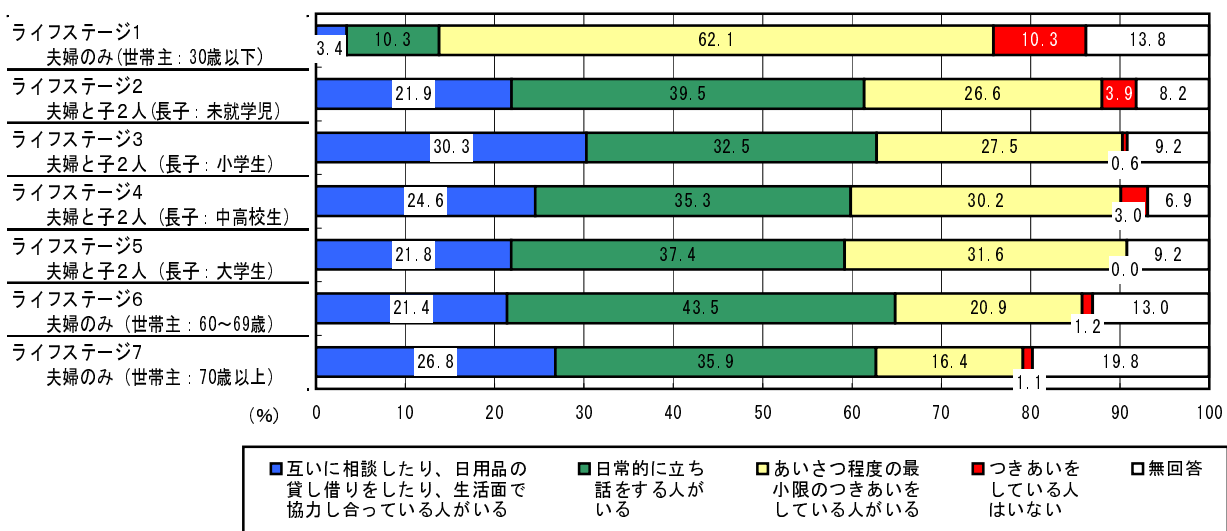


図5 ライフステージ別 地域団体に加入している世帯の割合

